



運転するまえに

各部の開閉……………24

ドア 24

パワーウィンドウ 26

ムーンルーフ 28

トランク 29

フューエルリッド 30

ボンネット 30

各部の調整……………32

フロントシート 32

ハンドル 34

ミラー 35

シートベルトの着用……………38

ELR付き(緊急時固定式)
3点式シートベルト 38

長さ調整式2点式シートベルト 39

運転するときに

メーター、警告灯

マルチインフォメーションディスプレイ

の見方……………41

メーター 42

警告灯 44

マルチインフォメーションディスプレイ 46

視界の確保……………50

ライトスイッチ 50

方向指示レバー 50

フォグランプスイッチ 51

非常点滅灯スイッチ 51

ワイパー & ウォッシャースイッチ 52

リヤウィンドウデフォグスイッチ 53

運転装置……………54

エンジンスイッチ 54

パーキングブレーキ 55

マニュアルトランスミッション 56

オートマチックトランスミッション 56

4輪ABS 59

SRSエアバッグ 60

快適空間のために

空調……………62

オートエアコン 63

ヒーター 66

オーディオ……………68

オーディオの上手な使い方 68

アンテナ 68

オーディオ 69

室内装備……………82

室内灯 82

スポットライト 83

時計 84

グローブボックス 85

シガレットライター 85

灰皿 86

コンソールボックス 86

小物入れ 86

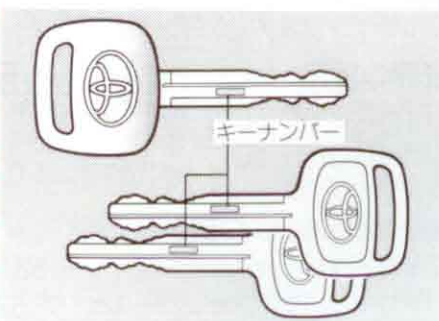
ラゲージスペース……………87

開閉は、正しい操作で確実に。

各部の開閉

キー

キーナンバーをひかえておいてください。
万一紛失した場合、トヨタ販売店で純正の
キーを作ることができます。



ドア

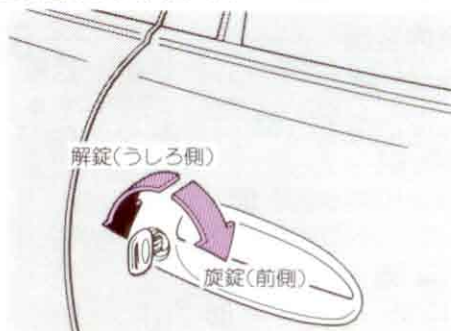
- 車から離れるときは、エンジンを止め、
ドアを必ず施錠してください。法的にも
義務づけられています。また車内に貴重
品を置いたままにしないでください。
- ドアを閉めたときは、確実に閉まってい
ることを確認してください。
半ドアは危険です。
- キーなしでドアを施錠するときは、キー
を持っていることを確認してから行って
ください。



注意

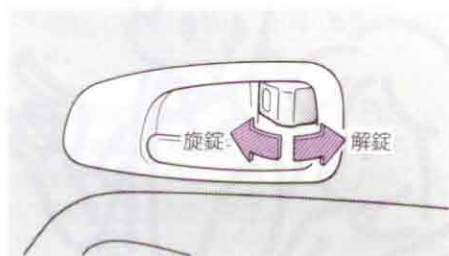
■キーを使っての施錠と解錠(フロントドア)

差し込んでまわします。



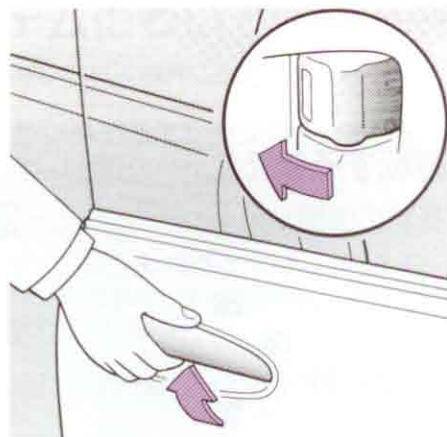
■ロックレバーでの施錠と解錠

ロックレバーを押します。



■キーを使わずに施錠するには

- フロントドアはロックレバーを施錠状態にし
て、ドアハンドルを引き上げたままドアを閉
めます。
- リアドアはロックレバーを施錠状態にして、
ドアを閉めます。



■キー抜き忘れ防止チャイム

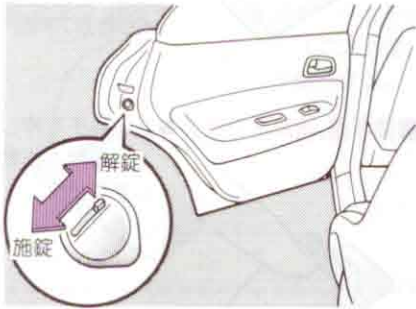
エンジンスイッチをLOCKまたはACC
の位置にして運転席ドアを開けると、チャ
イムが鳴りキーの抜き忘れを警告します。

チャイルドプロテクター

レバーを施錠側にしてドアを閉じると、ロックレバーの位置に関係なく、車内からリヤドアを開けることはできませんので、お子さまを乗せるときにご使用ください。

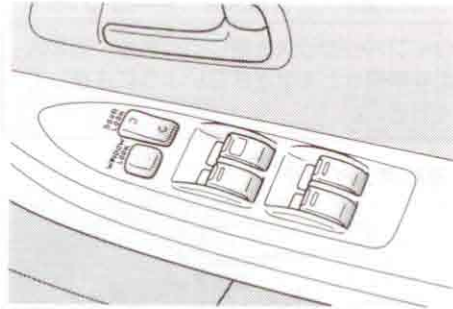
車内からのドアの開け方

窓ガラスを下げて、ロックレバーが施錠されている場合はロックレバーを解錠して外からドアハンドルを引くと開きます。



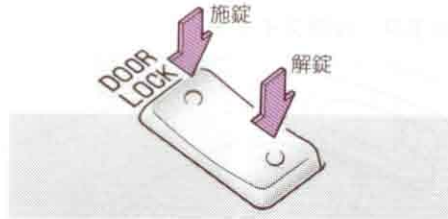
電気式ドアロック

フロントドアとリヤドアの施錠・解錠が同時にできます。



■ ドアロックスイッチを使っての施錠と解錠

エンジンスイッチに関係なく使用できます。スイッチの前側を押すと施錠、うしろ側を押すと解錠されます。



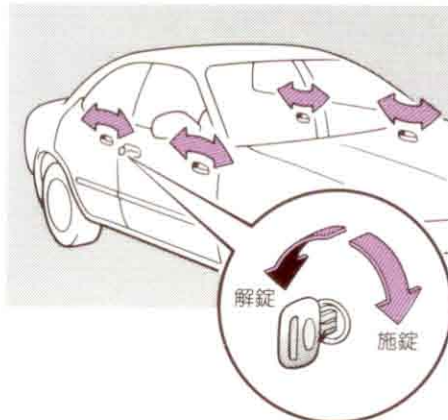
スイッチを押し続けると作動しないことがあります。いったんスイッチから指を離し押しなおしてください。



アドバイス

■ キーを使っての施錠と解錠

運転席ドアにキーを差し込んでまわします。



パワーウィンドウ

各ドアには、それぞれのパワーウィンドウスイッチがあります。



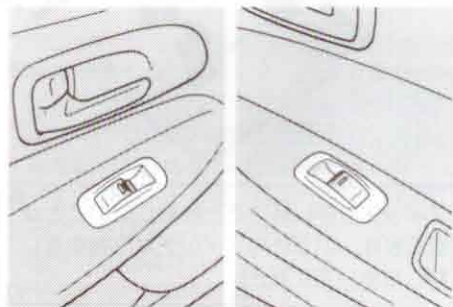
注意

ウィンドウガラスを閉じるときは、他の人の手や顔などをはさまないように注意してください。

●運転席スイッチ



●助手席、後席スイッチ



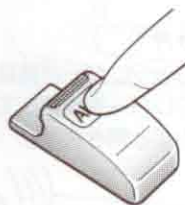
開閉のしかた

エンジンスイッチがONのとき使用できます。

開けるときは

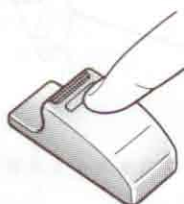
■運転席窓ガラス

- スイッチを軽く押している間、作動します。
- 強く押すと、手を離しても自動で全開します。途中でとめたいときはスイッチを軽く引き上げます。



■助手席、後席窓ガラス

- スイッチを押している間、作動します。



閉めるときは

■運転席窓ガラス



- スイッチを軽く引き上げている間、作動します。
- 強く引き上げると、手を離しても自動で全閉します。途中でとめたいときはスイッチを軽く押します。

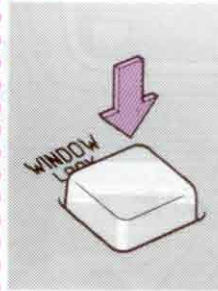
■助手席、後席窓ガラス



- スイッチを引き上げている間、作動します。

お子様を乗せるときは

ウィンドウロックスイッチをONにしてください。助手席、後席窓ガラスを動かなくすることができます。

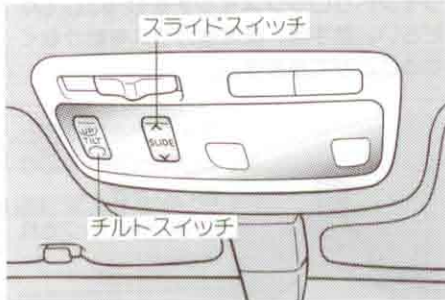


スイッチを押すごとにONとOFFに切り替わります。ONのときロックされます。

| | |
|-----|--|
| ON | |
| OFF | |

ムーンルーフ★

エンジンスイッチがONのとき使用できます。



スライド開閉のしかた



開けるときは

スライドスイッチのうしろ側を押している間、開きます。
室内への風の巻き込みを防ぐティフレクターが自動的に上がります。

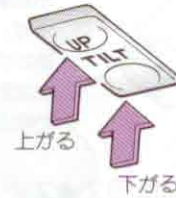
閉めるときは

- ①スライドスイッチの前側を押している間、閉じます。
全閉の手前でいったん停止します。
- ②停止したら、スイッチから手を離し、もう一度スイッチを押します。

サンシェード

- ムーンルーフを開けると連動して開きます。
- 手動でも開閉できます。

チルトアップ、ダウンのしかた



チルトスイッチのUP側を押している間チルトアップし、前側を押している間チルトダウンします。

閉め忘れ警告ブザー

- チルトアップしたまま、エンジンスイッチをONからACCまたはLOCKにすると、ブザーが鳴ります。
- 運転席ドアを開け、スイッチの前側を押すとチルトダウンします。
- 運転席ドアをいったん閉じるとスイッチを操作しても作動しません。

トランク

トランクを開けると、トランク灯が点灯します。

貴重品を置いたままにしないでください。



注意

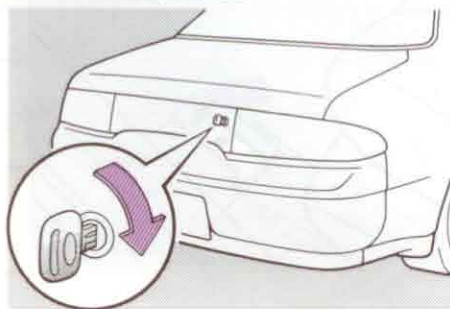
- 走行中は危険ですから頭や手を出さないでください。
- 開口部に腰かけたり、荷物がはみ出したりしないようにしてください。



- 開けるときはルーフに水や雪がないことを確認してください。
- スイッチを押してもムーンルーフが作動しないときはトヨタ販売店で点検を受けてください。

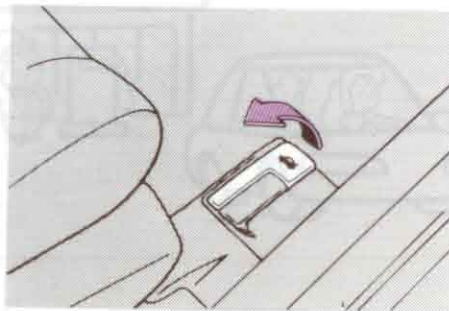
■キーを使って

右にまわすと開きます。



■トランクオープナーを使って

オープナーを引くと開きます。



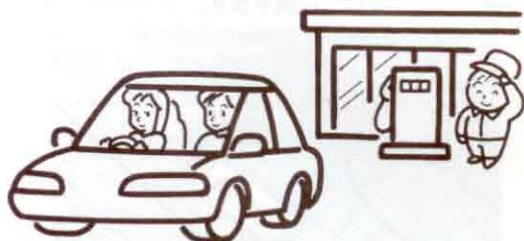
注意

フューエルリッド(燃料補給口)

燃料補給のときは、必ずエンジンを停止してください。

燃料タンク容量は50ℓです。

フューエルリッドオープナーを引くと開きます。



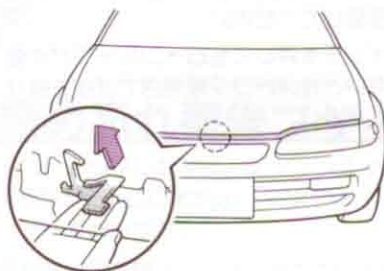
ボンネット

開けるときは

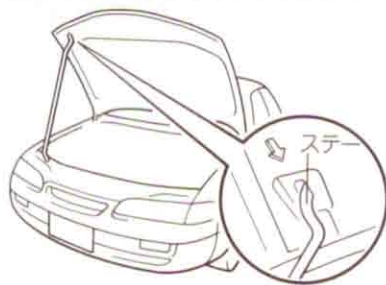
- ① オープナーを引くとボンネットが少し浮き上がります。



- ② ボンネットのすき間に手をいれ、ボンネットロックをはずして持ち上げ、



- ③ ボンネットステーをステー穴に差し込んでボンネットを固定します。



閉めるときは

- ① ボンネットステーをはずし、ボンネットを閉めます。
- ② 前端を押さえつけロックします。

ボンネットが確実にロックされていることを走行前に必ず確認してください。



注意

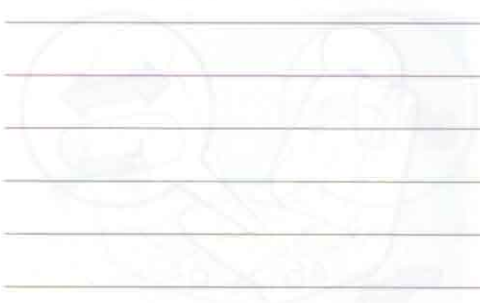
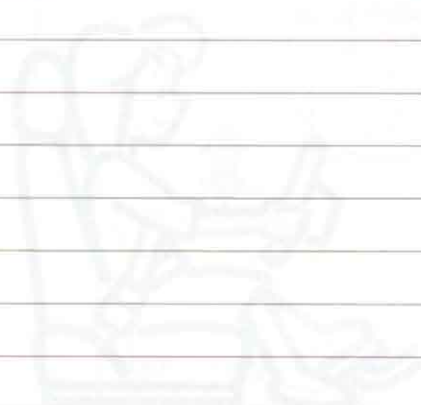
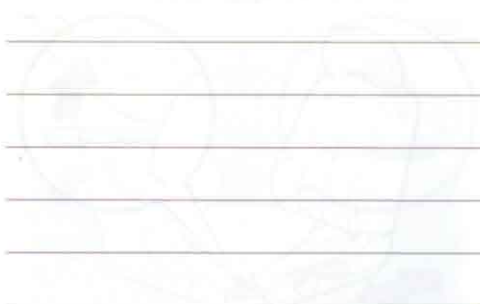
禁煙の啓蒙

禁煙啓蒙の重要性

禁煙啓蒙の重要性

イビビロ

イビビロ



禁煙啓蒙の重要性



正しい位置がベストポジション。

各部の調整

フロントシート

次の事項に注意してシートを調整します。



前後位置調整

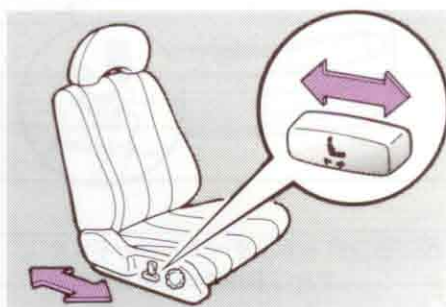
マニュアルシート

レバーを引いたまま調整します。



パワーシート ★

スイッチを前後に動かして調整します。



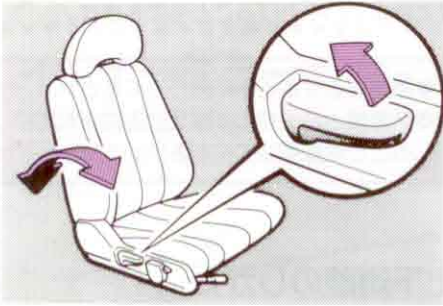
注意

- 調整は、必ず走行前に行ってください。
- 調整後、シートを軽くゆさぶり確実に固定されていることを確認してください。
- 背もたれと背中間にクッションなどをいれないでください。

リクライニング調整

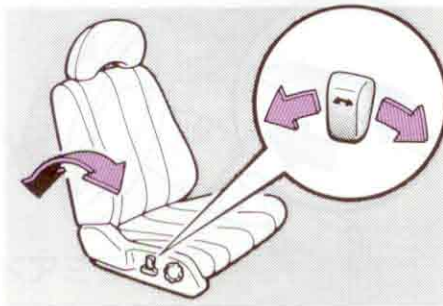
マニュアルシート

レバーを引いたまま調整します。



パワーシート ★

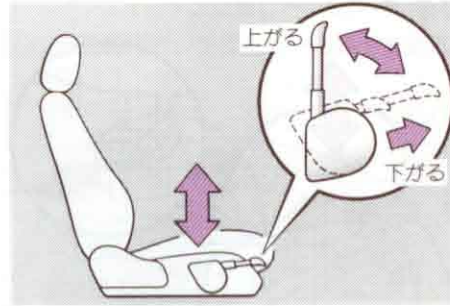
スイッチを前後に動かして調整します。



シートクッション上下調整

レバー式

レバーを伸ばし、上下に動かして調整します。



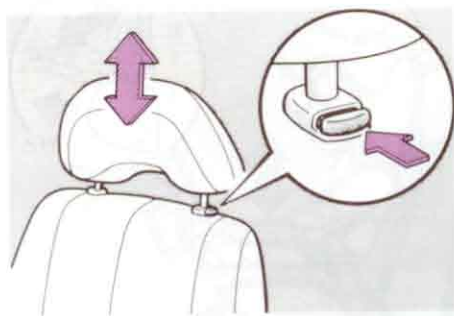
ハンドル式 ★

ハンドルをまわして調整します。



ヘッドレスト調整

- 上げるときはそのまま引き上げます。
- 下げるときは固定ボタンを押したまま押し下げます。



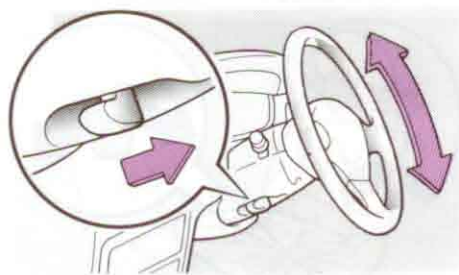
ハンドル

ハンドル位置を上下に調整できる装置です。また、乗り降りが楽に行なえるよう、ハンドルを最上段までハネ上げることもできます。

- 調整は必ず走行前に行ってください。
- 調整後、ハンドルが確実に固定されていることを確認してください。

上下調整のしかた

レバーをいっぱい上げたまま、ハンドルを適切な位置にして、レバーから手を離せば固定されます。



はね上げのしかた

- レバーをすばやくいっぱい上げると、ハンドル全体が最上段まではね上がります。
- もとにもどすときは、上下調整の要領で位置調整をします。



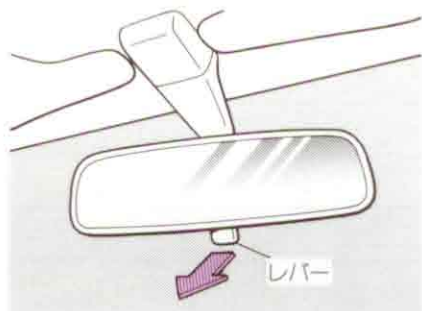
注意

ミラー

走行前に後方が十分確認できる位置に調整します。

インナーミラー（防眩ミラー）

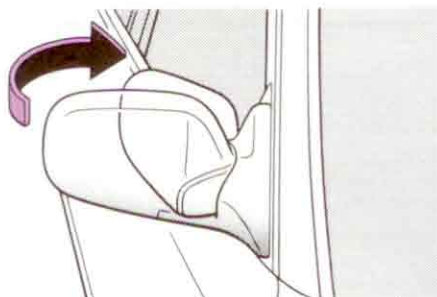
夜間走行時など、後続車のヘッドランプがミラーに反射してまぶしいときは、レバーを手前に引いてください。



ドアミラー

ドアミラーに慣れていないかたは、ミラーの張り出しがフェンダーミラーに比べて約10cm大きくなりますので気を配りながら運転してください。

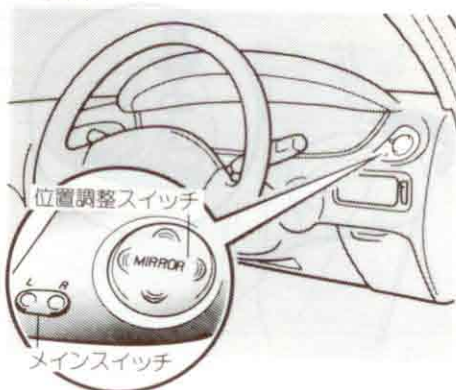
- 後方に倒すことができます。
- 走行するときは「カチツ」と音がするところまで必ずもどしてください。



■電動リモコンミラー

エンジンスイッチがACCまたはONのとき使用できます。

- ①メインスイッチの調整したい側を押します。
- ②位置調整スイッチでミラーの角度を調整します。

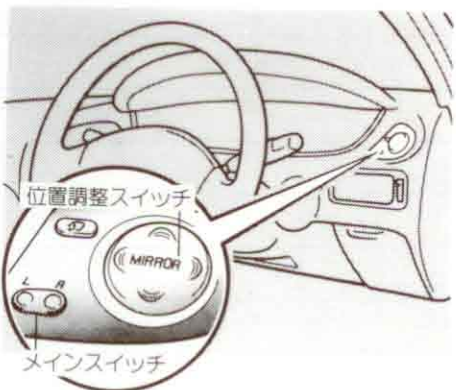


■電動格納式ドアミラー★

調整のしかた

エンジンスイッチがACCまたはONのとき使用できます。

- ①メインスイッチの調整したい側を押します。
- ②位置調整スイッチでミラーの角度を調整します。

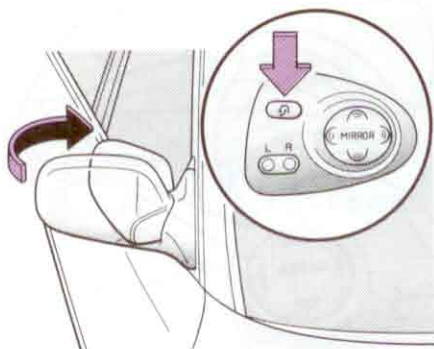


格納のしかた

エンジンスイッチがACCまたはONのとき使用できます。

スイッチを押します。

- もう一度押すともとにもどります。
- 手動で倒すこともできます。



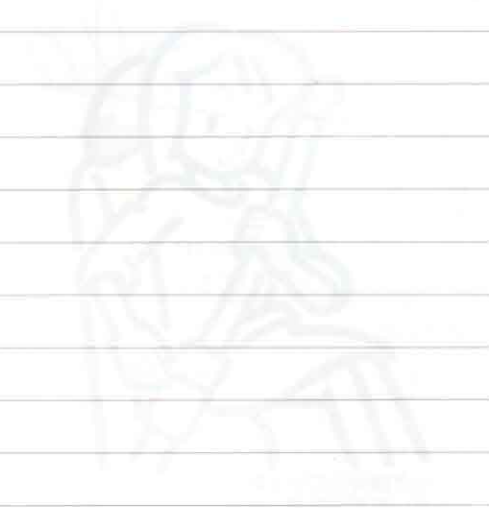
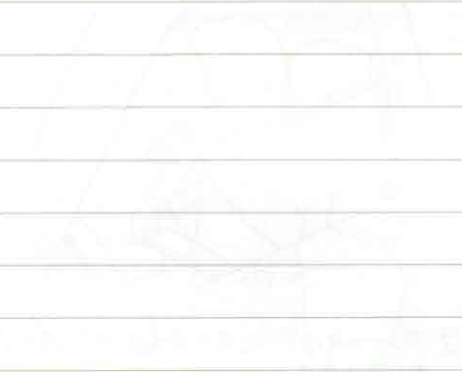
用紙の使い方

用紙の使い方
用紙の使い方

用紙の使い方
用紙の使い方

用紙の使い方
用紙の使い方

用紙の使い方
用紙の使い方



用紙の使い方
用紙の使い方

用紙の使い方
用紙の使い方

用紙の使い方
用紙の使い方

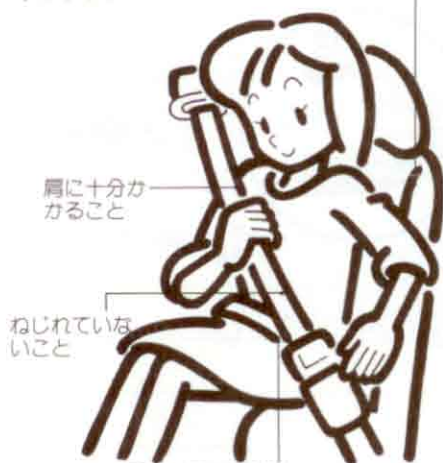
正しい着用在あなたの身を守る。

シートベルトの着用

シートベルトは正しく着用しないと効果が半減したり、危険な場合があります。

次の使用方法、注意にしながら走行前に運転者は必ず着用し、同乗者にも必ず着用させてください。

シートを調整し、上体を起こし深く腰かけて
すわること



肩に十分かかること

ねじれていないこと

必ず腰骨のできるだけ低い位置に密着させること

- ベルトはやわらかい腹部にかけないでください。万一のとき強い圧迫を受け危険な場合があります。
- シートベルトが首やあごにあたる場合や腰骨にかからないような小さなお子さまはジュニアシート、チャイルドシートを使用してください。なお、チャイルドシート、ジュニアシートについてはトヨタ販売店にご相談ください。
- 妊娠中の女性や疾患のあるかたのシートベルト着用は、万一のとき腹部などに強い圧迫を受けるおそれがありますので、医師にご相談のうえご使用ください。
- ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使用しないでください。
- ほつれ、すり切れが起きたり、金具部などが正常に作動しなくなった場合は、ベルトを交換してください。

ELR付き(緊急時固定式) 3点式シートベルト

身体の動きにあわせて伸縮しますが、強い衝撃を受けるとベルトが自動的にロックします。

①プレートを持って引き出し、ねじれていないことを確かめます。

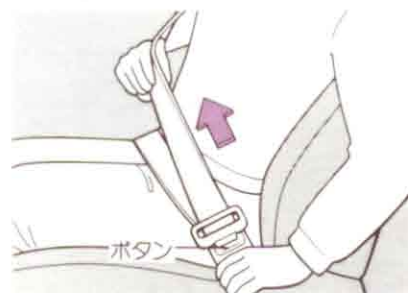
シートベルトがロックしたまま引き出せないときは一度ベルトを強く引いてからベルトをゆるめ、再度ゆっくりと引き出します。



②プレートをカチッと音がするまでバックルに差し込みます。



③ベルトは必ず腰骨のできるだけ低い位置に密着させます。



④はずすときはバックルのボタンを押します。



注意

ベルトが肩に十分 かからないかたは

フロントシート

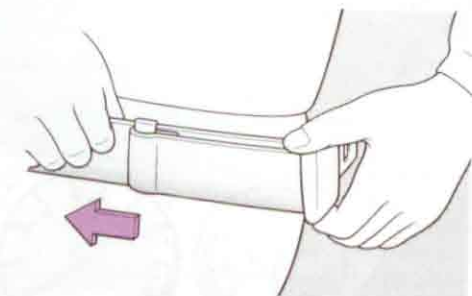
アジャスタブルショルダー ベルトアンカー

ベルトの高さを調整することができます。ベルトが首にあたり、肩からはずれて腕にかかってしまうときに使用します。ロックボタンを押したままアンカー部を上下に動かし、最適な位置でボタンを離します。カチッと音がし、確実に固定されていることを確認します。



長さ調整式2点式シートベルト

①ベルトを引いて必要な長さにします。



②ベルトにねじれがないように、プレートをかチッと音がするまでバックルに差し込みます。



③ベルトを引いて必ず腰骨のできるだけ低い位置に密着させます。



④はずすときは、バックルのボタンを押します。はずしたベルトは、バックルにはめておいてください。

MEMO

Handwritten notes in Japanese on lined paper. The text is faint and partially obscured by a large, light blue circular stamp or watermark in the center. The notes appear to be organized into columns, possibly representing a list or a structured report. The visible text includes phrases such as "1. 目的", "2. 内容", and "3. 方法".

計器類は車の状態を知らせてくれるサイン。

メーター、警告灯、マルチインフォメーションディスプレイの見方

オートマチックトランスミッション車

●タコメーター(エンジン回転計)の表示は、X、Fは0～8000r/min

リヤウィンドウアフォッガー
作動表示灯(53ページ)

ヘッドランプ上向き表示灯(50ページ)



オーバードライブOFF
表示灯(57ページ)

ECT-S/パターン表示灯(58ページ)

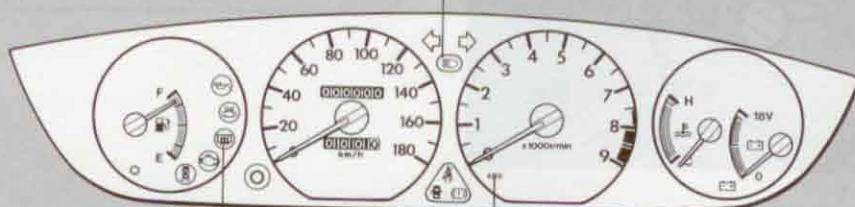
チェンジレバー位置表示灯

ABS警告灯(59ページ)

マニュアルトランスミッション車

●タコメーター(エンジン回転計)の表示はX、Fは0～8000r/min

ヘッドランプ上向き表示灯(50ページ)



ABS警告灯(59ページ)

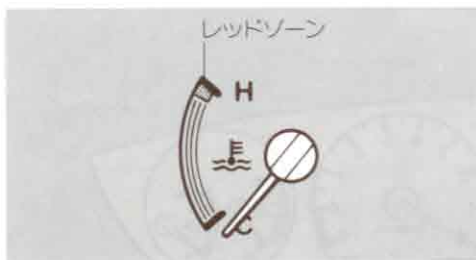
リヤウィンドウアフォッガー作動表示灯(53ページ)

運転するときに

メーター

水温計

エンジンスイッチがONのとき、エンジン冷却水の温度を示します。



指針がHのレッドゾーンにはいったときは、オーバーヒートのおそれがあります。ただちに安全な場所に停車し、119ページの「オーバーヒートしたときは」にしたがって処置をしてください。

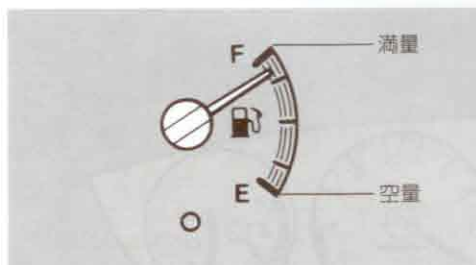


処置

燃料計

エンジンスイッチに関係なく燃料残量を示します。

燃料補給後、エンジンスイッチをONにして指示が安定するまで少し時間がかかります。



スピードメーター

車両の走行速度を示します。

タコメーター(エンジン回転計)

毎分のエンジン回転数を示します。

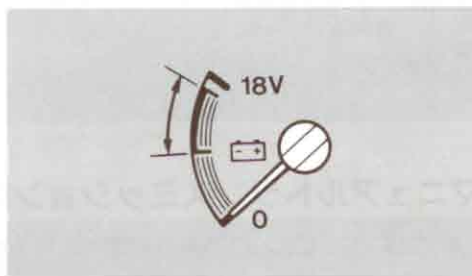
指針がレッドゾーン(エンジンの許容回転数をこえている)にはいらないように運転してください。



注意

電圧計

エンジンスイッチがONのとき、バッテリーの充電状態を示します。



エンジン回転中に上図の範囲外を示すときは、バッテリーや充電システムの異常が考えられます。ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。



処置

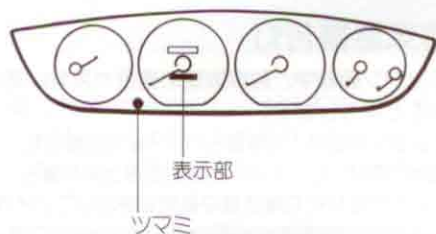
オドメーター

走行した総距離をkmの単位で示します。

トリップメーター(区間距離計)

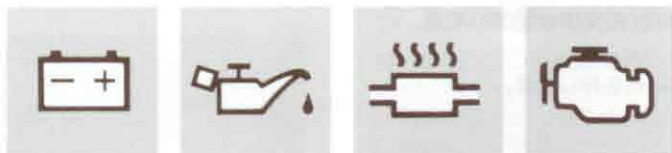
区間距離をkmの単位(黒文字は100m)で示します。

0にもどすにはツマミを押します。



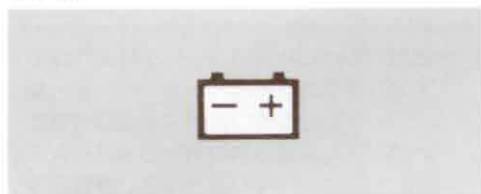
警告灯

下図の警告灯は、エンジンスイッチをONにすると点灯し、エンジンをかけて消灯すれば正常です。エンジンがかかっているときに警告灯が点灯したときは、異常を知らせていますので次の処置が必要です。



充電警告灯

エンジン回転中、充電系統に異常があると点灯します。



エンジン回転中に点灯したときは、ファンベルトの切れなどが考えられます。ただちに安全な場所に停車し、トヨタ販売店へご連絡ください。

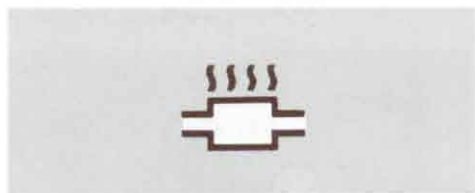


処置

排気温度警告灯

エンジン回転中、触媒装置の温度が異常に高くなると点灯します。

エンジン回転中、「充電警告灯」と「排気温度警告灯」が同時に点灯したときは、触媒の温度上昇を警告しているのではなく充電装置の異常を警告しています。



- エンジン回転中に点灯したときは、ただちに枯れ草などの燃えやすいもののない安全な場所に停車し、エンジンを止めてください。
- 約10分間エンジンを止めたあと、エンジンを始動して消灯していれば走行できます。
- 消灯しないときまたは再び点灯するときは、そのまま使用せずトヨタ販売店で点検を受けてください。



処置

油圧警告灯

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力に異常があると点灯します。

「油圧警告灯」はオイル量を示すものではありません。オイル量の点検は必ず運行前にオイルレベルゲージにより行ってください。

(点検方法は「整備手帳」を参照してください。)



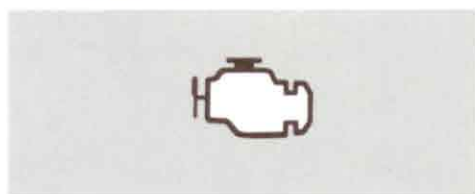
エンジン回転中に点灯したときは、ただちに安全な場所に停車しエンジンを止めて、トヨタ販売店へご連絡ください。



処置

エンジン警告灯

エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯します。



エンジン回転中に点灯したときは、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。



処置

ブレーキ警告灯

エンジンスイッチがONで次のような場合に点灯します。

- パーキングブレーキをかけたままのとき
- ブレーキ液の不足



- エンジン回転中にパーキングブレーキを解除しても点灯したままのときは、ただちに安全な場所に停車し、トヨタ販売店へご連絡ください。
- この場合ブレーキの効が悪くなっているおそれがあります。効が悪いときはブレーキペダルを強く踏んでください。

走行中、異音（キーキー音）が発生したときはブレーキ（ブレーキパッド）の摩耗が考えられますので、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

燃料残量警告灯

エンジンスイッチがONのとき約8ℓ以下になると点灯します。



点灯したときは、すみやかに燃料を補給してください。

断線警告灯

エンジンスイッチをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

エンジン回転中、尾灯または制動灯の電球が切れているときに点灯します。

- 尾灯はライトスイッチをONにしたとき
- 制動灯はブレーキペダルを踏んだとき



半ドア警告灯

ドアが確実に閉まっていないときに点灯します。



シートベルト警告灯

エンジンスイッチがONのとき、運転席シートベルトを着用していないと点灯します。



処置



処置

マルチインフォメーションディスプレイ★

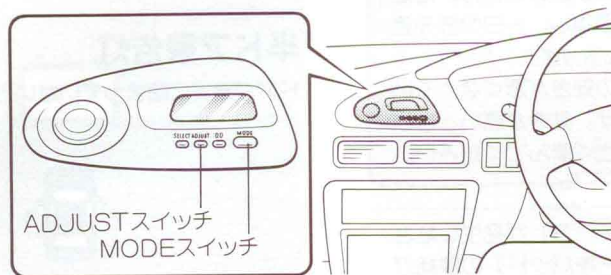
エンジン回転中、装置に異常があるとポンという警告音が鳴り、異常箇所を点灯表示します。通常は時計表示を示します。

エンジンスイッチがACCで、ドアが確実に閉まっていない場合は、該当するドアを**後席左半ドア**、**後席右半ドア**、**助手席半ドア**、**運転席半ドア**で表示します。（警告音は鳴りません。）








アドバイス

エンジンスイッチがONでエンジン停止状態が続くと**エンジンストップリテイクワリ**が表示されます。



| 表 示 | 処 置 内 容 |
|---------------|--|
| 後席左半ドア | 車速が約5km/h以上のとき、左後のドアが確実に閉められていないことを示します。 |
| 後席右半ドア | 車速が約5km/h以上のとき、右後のドアが確実に閉められていないことを示します。 |
| 助手席半ドア | 車速が約5km/h以上のとき、左前のドアが確実に閉められていないことを示します。 |
| 運転席半ドア | 車速が約5km/h以上のとき、右前のドアが確実に閉められていないことを示します。 |

| 表 示 | 処 置 内 容 |
|---|--|
|  | <p>車速が約5km/h以上のとき、パーキングブレーキがかかっていることを示します。</p> |
|  ※ | <p>ブレーキ液の不足を示します。</p> <p>ただちに安全な場所に停車し、エンジンを止めてトヨタ販売店へご相談ください。</p> |
|  ※ | <p>エンジン内部を潤滑しているオイル圧力の異常を示します。</p> <p>「油圧警告表示」はオイル量を示すものではありません。オイル量の点検は必ず運行前にオイルレベルゲージにより行ってください。(点検方法は「整備手帳」を参照してください。)</p> <p>ただちに安全な場所に停車し、エンジンを止めてトヨタ販売店へご相談ください。</p> |
|  ※ | <p>充電システムの異常を示します。</p> <p>ファンベルトの切れなどが考えられます。ただちに安全な場所に停車し、トヨタ販売店へご連絡ください。</p> |
|  ※ | <p>触媒装置の温度が異常に高いことを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ただちに枯れ葉などの燃えやすいもののない安全な場所に停車し、エンジンを止めてください。 ●約10分間エンジンを止めたあと、エンジンを始動して消灯していれば走行できます。 ●消灯しないときまたは再び点灯するときは、そのまま使用せずトヨタ販売店で点検を受けてください。 |



※数秒後、 が表示されます。

| 表 示 | 処 置 内 容 |
|-----------|---|
| リテランプ球切 | 尾灯、制動灯の電球切れ、配線の異常を示します。 |
| ガソリン残量少 | 燃料が約8ℓ以下になっていることを示します。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> 点灯したときは、すみやかに燃料を補給してください。 </div> |
| バッテリー液不足 | バッテリー液が規定量以下になっていることを示します。 (補給、交換方法は94、95ページを参照してください) |
| ウォッシャー液不足 | ウォッシャーの液量が少ないことを示します。 |



処 置

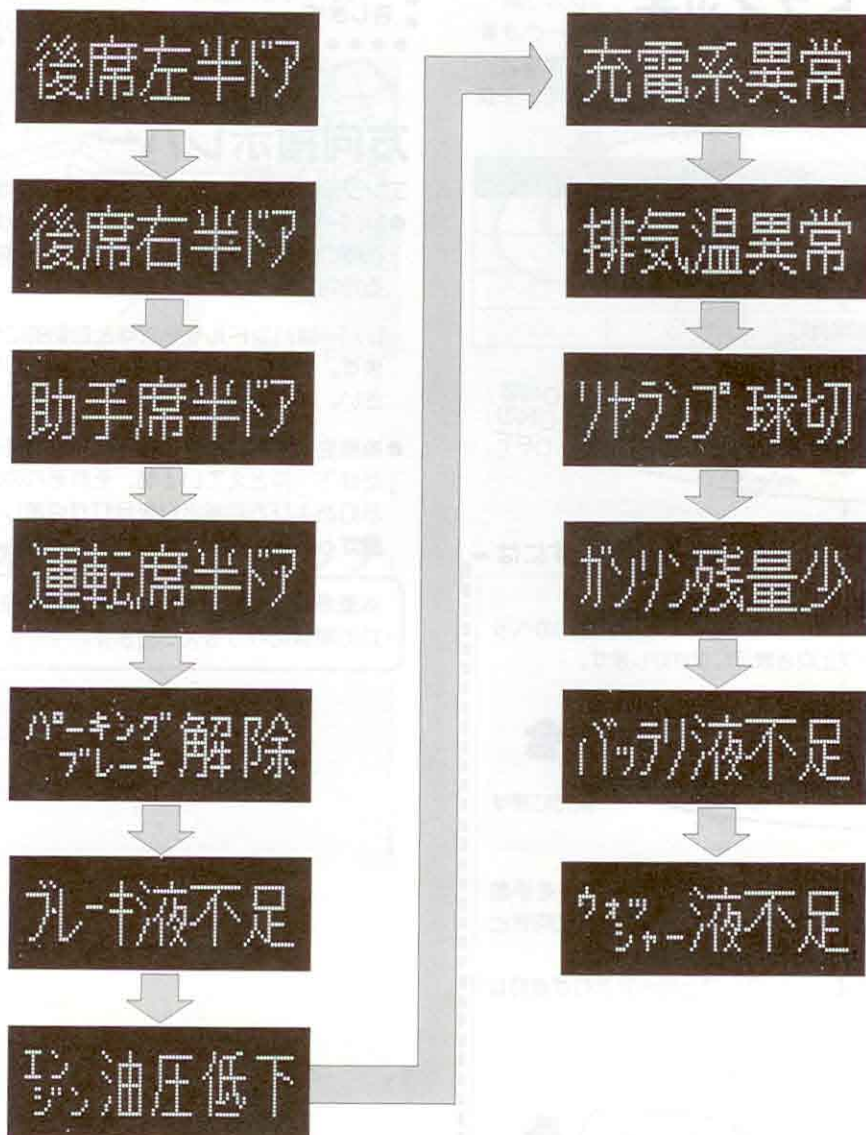
警告の表示



■MODE & ADJUSTスイッチ

エンジンスイッチがACCまたはエンジン回転中で時計表示のときMODEスイッチとADJUSTスイッチを同時に押すとマルチインフォメーションディスプレイがチェックしている装置名を順次に表示します。

〈表示順序〉



■MODEスイッチ

警告表示が点灯しているとき、MODEスイッチを押すと約6秒間時計表示になります。

クリアな視界でセーフティドライブ。

視界の確保



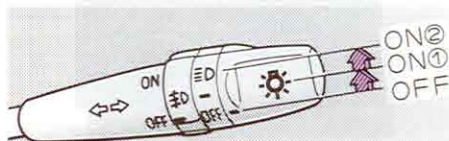
アドバイス

エンジン停止時、完全充電状態のバッテリーでもランプ類を長時間使用すると、バッテリーあがりを起こし、エンジンの始動ができなくなります。

ライトスイッチ

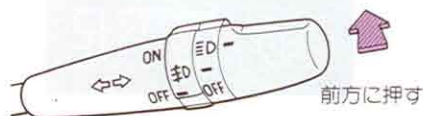
エンジンスイッチに関係なく使用できます。レバーをまわすとON①、ON②の位置で、下表○印のランプが点灯します。

| 灯火名 | ON① | ON② |
|--------|-----|-----|
| ヘッドランプ | — | ○ |
| 車幅灯、尾灯 | ○ | ○ |
| 番号灯 | ○ | ○ |
| 計器照明灯 | ○ | ○ |



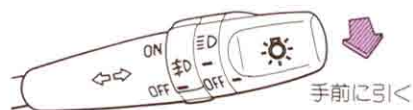
ヘッドランプを遠くまで照らすには

レバーを前方に押します。ヘッドランプが上向きときは計器内のヘッドランプ上向き表示灯が点灯します。



ライトスイッチがOFFでもレバーを手前に引いている間、ヘッドランプが上向きとなります。

計器内のヘッドランプ上向き表示灯が点灯します。



ライト消し忘れ警告ブザー

エクストラパッケージ

ライトスイッチがONのまま、エンジンスイッチからキーを抜いて運転席側ドアを開くとブザーが鳴りランプ類の消し忘れを警告します。

方向指示レバー

エンジンスイッチがONのとき使用できます。

●レバーを上または下へ操作すると、左または右側の方向指示灯が点滅します。計器内にある方向指示灯表示灯も点滅します。

レバーはハンドルをもどすと自動的にもどります。もどらないときは、手でもどしてください。

●車線変更などのときには、レバーを軽く上または下へ押さえている間、それぞれの方向指示灯および方向指示灯表示灯が点滅し、手を離すと消灯します。

点滅が異常に速くなったときは、方向指示灯の電球切れが考えられます。

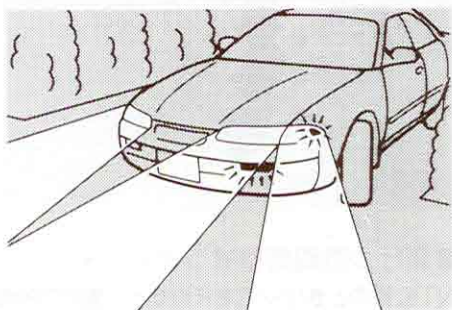
コーナリングランプ

エンジンスイッチがONでヘッドランプ点灯時に使用できます。

方向指示レバーを操作するとまがるとうとする方向の横前方を照らします。

方向指示レバーを操作すると点灯します。

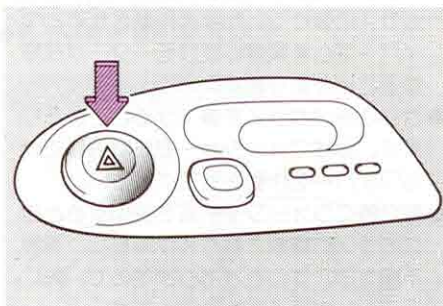
方向指示レバーがもどると消灯します。



非常点滅灯スイッチ

故障などでやむをえず路上駐車する場合、他車に知らせるため使用します。

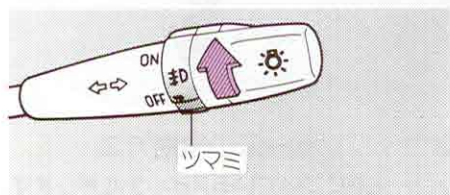
- スイッチを押すとすべての方向指示灯が点滅します。計器内にある方向指示灯表示灯も点滅します。
- もう一度押すと消灯します。



フォグランブスイッチ

ライトスイッチがONのとき使用できます。

ツマミをまわします。



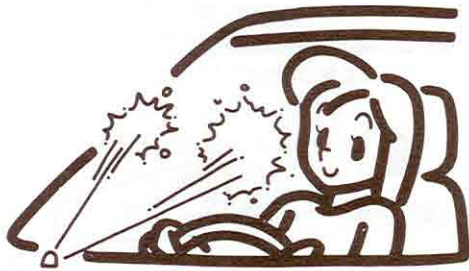
ワイパー&ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチがONのとき使用できます。



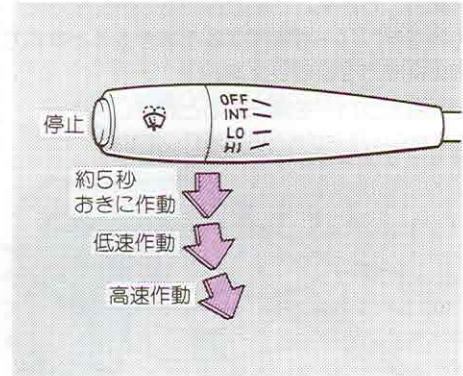
アドバイス

- 凍結のおそれがあるときや長期間ワイパーを使用しなかったときは、走行前にワイパーゴムがガラスに張りついていないことを点検してください。
ガラスに張りついたまま作動させるとワイパーゴムを損傷したりモーターが故障することがあります。
- からぶきはガラスを傷つけることがあります。必ずウォッシャー液を噴射してからワイパーを作動させてください。
- 寒冷時にウォッシャー液を使用するときはガラスに噴射された液が凍結し、視界不良をおこすことがありますので、先にフロントガラスを暖めてください。
- ウォッシャー液の補給は94ページを参照してください。



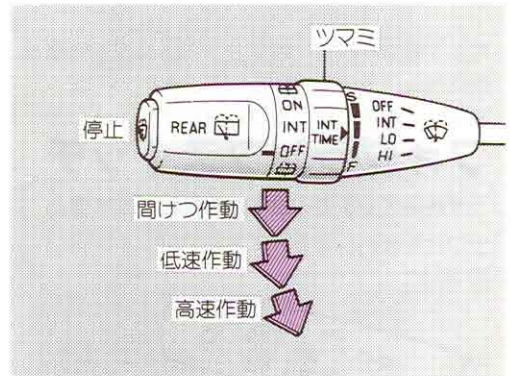
フロント

■間けつワイパー



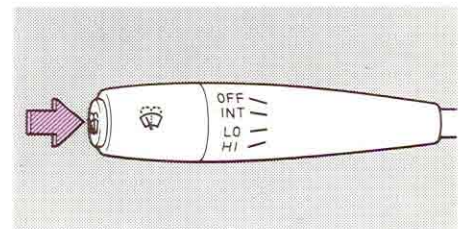
■間けつ時間調整式ワイパー★

INT位置のときつまみをまわすと、間けつ時間を約3~12秒の間で調整できます。



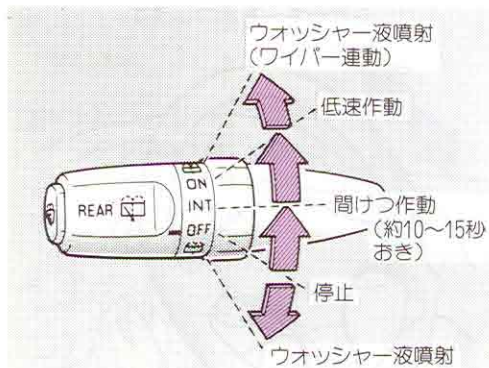
■ウォッシャー液の噴射方法

レバー先端についているスイッチを押します。ワイパーが数回作動します。



リヤ★

レバーを図のようにまわすと作動します。



■ワオツシャー液の噴射方法

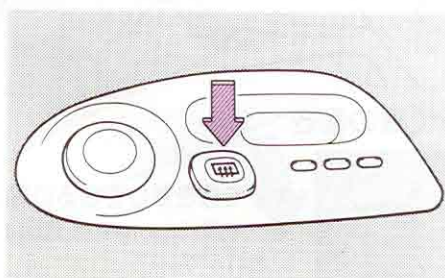
- レバーをOFFの位置から下の \square 側にまわすとワオツシャー液が噴射されます。
- 低速作動中にワオツシャー液を噴射させるときはONの位置から上の \square 側にまわします。

リヤウインドウデフォグガー (曇り取り)スイッチ

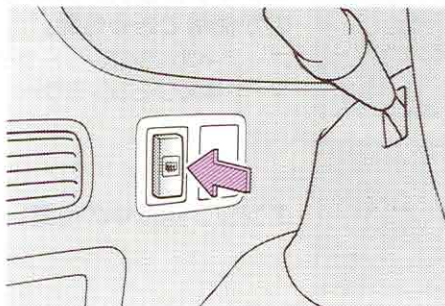
リヤウインドウガラスが曇ったとき、ガラスの表面を暖めて曇りを取ります。エンジンスイッチがONのとき使用できます。

- スイッチを押すと作動し、計器内の作動表示灯が点灯します。
- もう一度押すと停止します。

エクストラパッケージを除く



エクストラパッケージ



リヤウインドウガラスの曇りが消えたら、スイッチは必ず切ってください。スイッチをいれたままにしておくと、バッテリーあがりの原因になります。

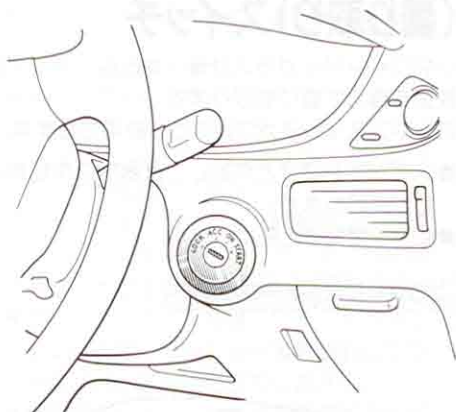


アドバイス

正しい操作がスムーズな走りの基本。

運転装置

エンジンスイッチ



各位置の働き

LOCK
(ロック)

キーを抜き差しできる位置。
キーを抜くとハンドルがロック
されます。

ACC
(アクセサリー)

エンジン停止時、次のもの
が使用できる位置。
オーディオ、シガレットライ
ター、電動リモコンミラー

ON
(オン)

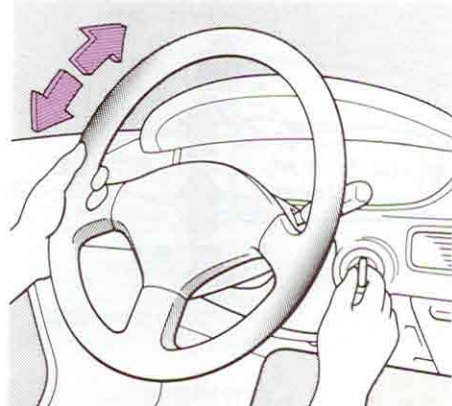
エンジン回転中の位置。

START
(スタート)

エンジンを始動する位置。

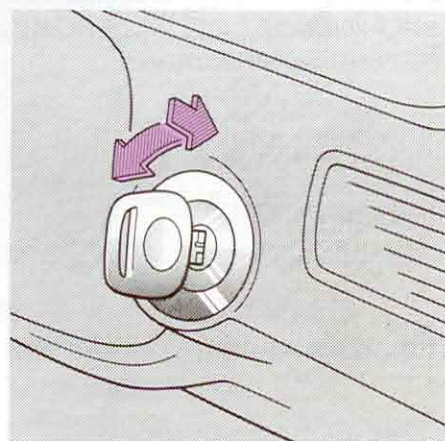
LOCKからACCにまわすとき

キーがまわりにくいときは、ハンドルを軽く左
右に動かしながらキーをまわします。



ACCからLOCKにまわすとき

キーを押しながらまわします。
オートマチック車は、チェンジレバーがPの位置に
ないとまわせません。



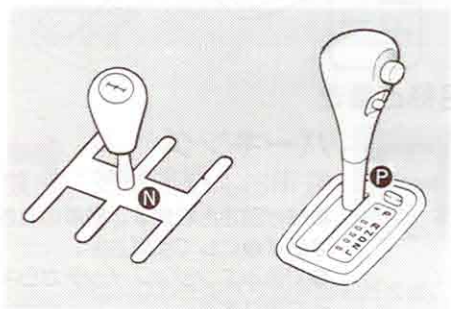
アドバイス

バッテリーあがりをおこさないために、エ
ンジン停止時はスイッチをLOCKにして
ください。

エンジンのかけ方

エンジンをかけるまえに

- ①パーキングブレーキをかけていることを確認します。
- ②チェンジレバーを、マニュアル車は**N**、オートマチック車は**P**の位置（**N**でも始動できますが、安全のため**P**で行ってください。）にあることを確認します。



エンジンのかけ方

- ①エンジンスイッチをスタート位置にまわしエンジンを始動します。
アクセルペダルを踏まずに行います。
- ②エンジンがかかったらしばらく暖機運転をします。
暖機が終われば自動的にエンジン回転が下がります。

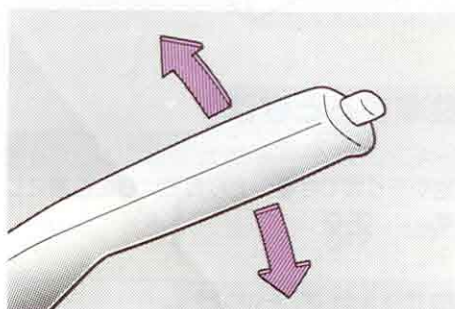
パーキングブレーキ

駐車するときは

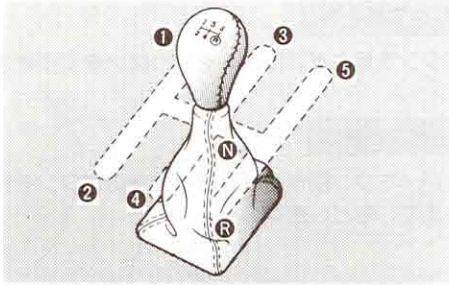
ボタンを押さずにレバーをいっぱいまで引きます。

もどすときは

レバーを少し引き上げながら先端のボタンを押さえて、もどします。



マニュアルトランスミッション



駐車するときは

パーキングブレーキをかけ、チェンジレバーを平地や下り坂では**R**、上り坂では**1**の位置にします。

Rにいれるときは

5→**R**へは直接いれることができません。いったん**N**にしてから**R**へいれます。

各シフト位置での上限速度

エンジンを過回転させないために、各シフト位置での速度が下表の数値をこえないようにしてください。

(単位：km/h)

| エンジン型式 シフト位置 | 5A-FE | 4A-FE | 4A-GE |
|-----------------|-------|-------|-------|
| 1速 | 45 | 40 | 55 |
| 2速 | 85 | 80 | 90 |
| 3速 | 125 | 120 | 130 |
| 4速 | 170 | 160 | 175 |

オートマチックトランスミッション



名称と働き

P

パーキング

駐車およびエンジン始動
車輪が固定されます。駐車の際は必ず**P**にしてください。

Pでのみエンジンスイッチからキーが抜けます。

R

リバース

後退

ブザーが鳴り**R**にあることを運転者に知らせます。

N

ニュートラル

動力が伝わらない状態

Nでもエンジンは始動できますが、安全のため**P**で行ってください。

D

ドライブ

通常走行

スピードに応じてギヤが自動的にかわります。

2

セカンド

下り坂走行

エンジンブレーキが必要な場合に使います。

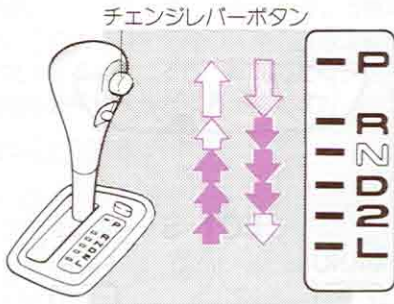
L

ロー

急な下り坂走行

強力なエンジンブレーキが必要な場合に使います。

チェンジレバーの動かし方



- は、チェンジレバーボタンを押さずに操作します。
- は、チェンジレバーボタンを押して操作します。
- は、ブレーキペダルを踏んだまま、チェンジレバーボタンを押して操作します。

- いつもレバーボタンを押して操作すると意に反して**P**、**R**、**L**にいれてしまうおそれがあります。
- の操作はレバーボタンを押さないで行う習慣をつけてください。

- エンジンスイッチがACCまたはLOCKのときは、ブレーキペダルを踏んでも**P**からレバー操作できません。
- **P**からレバー操作するとき、チェンジレバーボタンを押したままブレーキペダルを踏むと操作できないことがあります。先にブレーキペダルを踏み操作してください。

各シフト位置での上限速度

エンジンを過回転させないために、各シフト位置での速度が下表の数値をこえないようにしてください。

(単位: km/h)

| エンジン型式 シフト位置 | 5A-FE | 4A-FE | 4A-GE |
|-----------------|-------|-------|-------|
| L | 60 | 50 | 65 |
| 2 | 105 | 100 | 120 |

オーバードライブ(O/D)スイッチ

オーバードライブ付き車はギヤ比の高い4速ギヤ(オーバードライブギヤ)を備えています。スイッチをONにしておくと**P**の位置で走行中、4速ギヤにはいり、燃費性能と静粛性を高めます。



| | スイッチの状態 | 表示灯 |
|-----|---------|---------------------|
| ON | | O/D OFF (消灯) |
| OFF | | O/D OFF (点灯) |

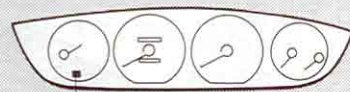
■ 通常走行

スイッチをONにします。

■ 坂道走行

スイッチをOFFにすると下り坂では軽いエンジンブレーキが得られます。

上り坂では変速回数の少ないなめらかな走行ができます。



オーバードライブOFF表示灯

**O/D
OFF**



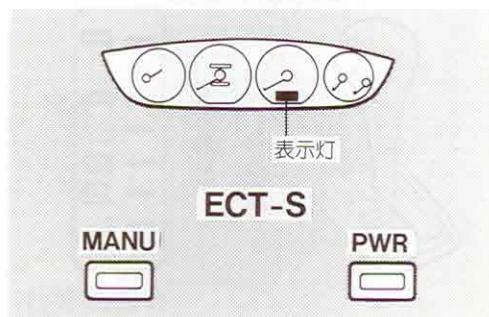
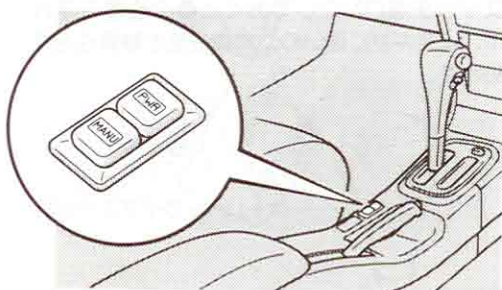
注意



トクバイス

ECT-Sパターンセレクトスイッチ★

走行・使用条件にあわせて走行パターンを選択できます。



| 使用目的 | スイッチの状態 | 操作 |
|---|---------|--|
| 通常走行 燃費のよい経済的な走行がしたいとき | | スイッチを両方とも押さない状態にします。 |
| スポーティ走行 パワフルな運転や山間地での運転がしたいとき | | PWRのスイッチを押します。 |
| マニュアル走行 雪道など、すべりやすい路面で発進するとき | | MANUのスイッチを押します。 ●チェンジレバーを②の位置にすると2速に固定されます。 ●チェンジレバーの①の位置のときはギヤの切り替わる回数が少なくなります。 |

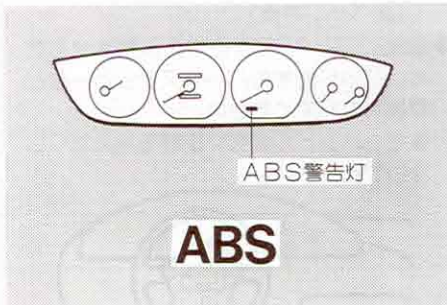


走行中（オーバードライブスイッチがONのとき）オーバードライブOFF表示灯が点滅したときは、装置の異常が考えられますのでトヨタ販売店で点検を受けてください。

4輪ABS★

急制動時やすべりやすい路面での制動時には、車輪がロックすることがあります。4輪ABSは、このような制動時の車輪のロックを自動的に防止することにより、車両の方向安定性や操舵性を確保しようとする装置です。

■ABS警告灯



エンジンスイッチをONにすると点灯し、数秒後に消灯します。

警告灯が次のようになったときはシステムの異常が考えられますので、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

- エンジンスイッチをONにしても点灯しないとき、または点灯したままのとき。
 - 走行中に点灯したとき
- 警告灯が点灯しているときは4輪ABSは作動せず、普通のブレーキとして作動します。

- 4輪ABSが作動した状態でも車両の方向安定性や操舵性の確保には限界があります。雨天時の高速走行やスリップしやすい氷雪路の走行には過信せず安全運転に心がけてください。

- 次のような場合などには4輪ABSのついていない車両に比べて制動距離が長くなることがありますので、速度をひかえめにして車間距離を十分とってください。

- ・ ジャリ道、新雪路を走行しているとき
- ・ タイヤチェーンを装着しているとき
- ・ 道路の継ぎ目などの段差を乗り越えるとき
- ・ 凸凹道や石だたみなどの悪路を走行しているとき



注意

- ブレーキペダルを踏んだとき、作動音とともにペダルが小刻みに動くことがあります。これは4輪ABSが正常に作動しているときの現象で異常ではありません。さらにブレーキペダルを強く踏み続けてください。

- エンジン始動時や始動後の発進直後にエンジンルームからモーター音が聞こえることがあります。これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

- 4輪ABSは、発進後車速が約10km/hになるまで作動しません。また、車速が約5km/hまで下がると作動をやめます。

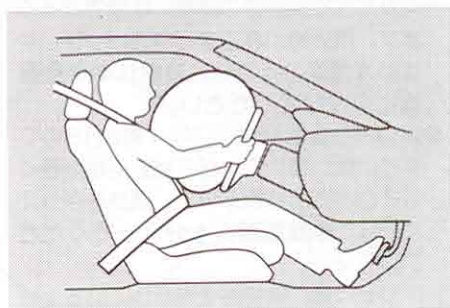


アドバイス



処置

SRSエアバッグ★



SRS*エアバッグは、運転者に重大な危害がおよぶような強い衝撃を車両前方から受けたときにふくらみ、シートベルトが身体を拘束する働きとあわせて顔や頭がハンドルに直接衝突するのを防止する装置です。

シートベルトは必ず着用してください。(38ページ参照)

*SRSはSupplemental Restraint Systemの略で、乗員保護補助装置の意味

エアバッグは一度ふくらむと再使用できません。必ずトヨタ販売店で交換してください。

●SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置で、シートベルトに代わるものではありません。SRSエアバッグの効力を発揮させるため、次の事項を必ず守ってください。

- ・シートを正しい位置に調整する(32ページ参照)
- ・シートベルトを正しく着用する。(38ページ参照)

●SRSエアバッグを正常に作動させるため、パッド部をカバーやステッカーなどで覆わないでください。

また、ハンドルに強い衝撃を与えたりしないでください。



ステッカー

●次のような場合は必ずトヨタ販売店にご相談ください。

- ・ハンドルを取りはずすとき
- ・エアバッグを廃棄するとき
- ・廃車するとき

SRSエアバッグは車両前方から強い衝撃を受けたときに作動します。

次のような衝撃が弱いときには作動しないことがあります。

- コンクリートの壁に約20km/h以下の速度で正面衝突したとき
- 電柱に約30km/h以下の速度で正面衝突したとき

なお、次のような場合は効果を発揮しません。

- 側面や後方から衝撃を受けたとき
- 車両が横転、転覆したとき



処置



注意



アドバイス

MEMO

附
錄

校園研習的進行